

神話から学ぶ 人間と自然とのありかた

—ボブ・サムさんによるストーリー・テリング

「私たちはみんな、もともと一つの人間だった。今こそ、それを思い出すとき。」
(<http://raven-foundation.blogspot.com/> 先住民族サミットの案内より)

ボム・サムさんはアラスカに暮らすクリンギット（トリンギット）族の語り部です。神話の継承を古老たちから託され、アラスカはもとより、欧米各地でストーリー・テリングを続けてきました。自然環境の破壊とともに失われようとしている自然を敬い、自然と共存する先住民族の文化と伝統から、私たちが学ぶべきものは多いでしょう。古代より語り継がれてきた神話には、だれもが共感できる自然への畏れ、優しさ、そして希望があります。地球環境問題が懸念される今こそ、神話に宿る共生の知恵と価値観に耳を傾けてみませんか。



ボブ・サム (Bob Sam)
(アラスカ クリンギット族)



羽生 淳子 (Habu Junko)
(地球研招へい研究員／
カリフォルニア大学バークリー校
人類学科准教授)

クリンギットの人々の生活やボブ・サムさんの人柄について
紹介します。

司会：阿部健一 (地球研教授)

日本語通訳あり

開催日

2010.11/30 (火)
18:30 ~ 20:00
(18:00 開場)

会場

京都府立総合社会福祉会館
ハートピア京都
3階大会議室
(京都市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅下車5番出口すぐ)

定員

200名 (先着順)

主催

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
総合地球環境学研究所

後援

京都府

お申し込み
お問い合わせ
メール・お電話・FAXにて
右記までお申し込み下さい

総合地球環境学研究所 総務課企画室

TEL (075)-707-2173 FAX (075)-707-2106

E-mail shimin-seminar@chikyu.ac.jp URL <http://www.chikyu.ac.jp>

聴講無料